

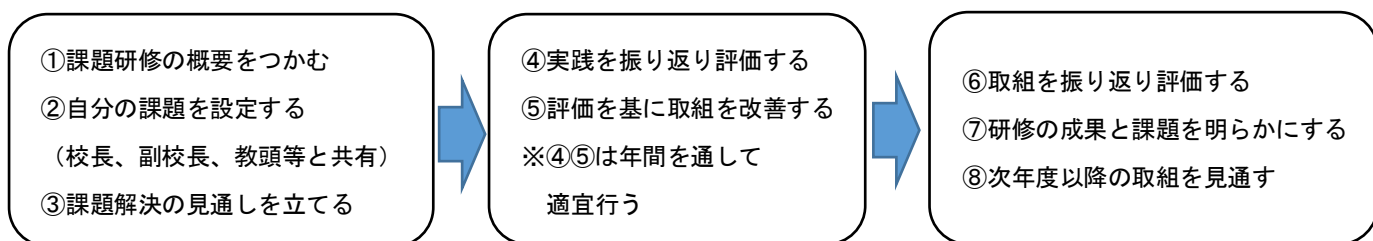
中堅教諭等資質向上研修（養護教諭）の充実に向けて

～課題研修～

1 目的

学校における教育課題解決に向けての取組を通して、中堅教員（養護教諭）として求められる、職務に関する専門性や主体的な組織運営に係る資質・能力の向上を図ることを目的とする。

2 課題研修の取組イメージ



3 内容

下記、養護教諭の職務の内容を踏まえて課題を設定し、その教育課題の解決を図る取組を行う。

- 保健管理に係る教育課題
- 保健教育に係る教育課題
- 健康相談・保健指導に係る教育課題
- 保健室経営に係る教育課題
- 保健組織活動に係る教育課題

4 取組の留意事項

以下に示す（１）～（３）に留意して、所属校内で取り組むこと。

（１）課題設定

- ・所属する学校の教育課題について、数値の使用や管理職等とのコミュニケーションなどを通して、客観的に把握すること。
- ・自身の教育に関する専門性や主体的な組織運営に係る資質・能力について、これまでの取組や管理職等とのコミュニケーションを通して、客観的に把握すること。
- ・上記２点を踏まえて、以下の視点から課題を設定すること。

ア：取組の進捗管理や、成果と課題が明らかにできるような取組であるか。

イ：取組を進めることが、学校の教育課題解決につながっているか。

ウ：取組を通して、中堅教員（養護教諭）として求められる資質・能力の向上に資するものであるか。

（２）課題解決

- ・取組の進捗状況などを踏まえて、計画の修正を適宜行うこと。
- ・課題解決の指標となる根拠（数値などのデータ、実践記録など）を適宜収集すること。
- ・管理職等とのコミュニケーションを日常的にとり、適宜指導を受けること。

（３）評価

- ・根拠（数値などのデータ、実践記録など）を示して、成果と課題を把握すること。
- ・実践に関する評価だけでなく、教育に関する専門性や主体的な組織運営という中堅教員（養護教諭）に求められる資質・能力の向上という視点からも、成果と課題を把握すること。